# **Press Release**



2018年9月7日 トランスコスモス株式会社

# トランスコスモス、ラジオアプリ「勢太郎の海賊ラジオ」を Amazon Alexa に対応

# Amazon Alexa 搭載デバイスに話しかけるだけで番組を聴取することが可能に

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝)は、ラジオ放送制作業務を展開する 株式会社レディオパワープロジェクト(本社:東京都渋谷区、代表取締役:大野雄一朗)と共同開発したラジオアプリ「勢太郎の海賊ラジオ」を、Amazon が提供するクラウドベースの音声サービス「Amazon Alexa」に対応させました。



「勢太郎の海賊ラジオ」は、ラジオパーソナリティ大野勢太郎を筆頭に、多様な分野のパーソナリティがお送りする新感覚ラジオです。アプリやスキルでしか聴けないネタが盛りだくさん!『梅と桜の防犯船』、『REDS力SHIP』、『広瀬和生の海賊ラジオ寄席』などの新番組が続々登場しています。

勢太郎の海賊ラジオは、これまで iOS, Android 端末向けの対応でしたが、今回 Amazon Alexa に対応したことで、音声操作で番組を聴取できるようになりました。Amazon Echo シリーズを始めとした Amazon Alexa 搭載デバイスに「アレクサ、海賊ラジオを開いて」と話しかけるだけで番組をお楽しみいただけます。



## ■トランスコスモスのスマートスピーカー対応

トランスコスモスでは、お客様企業がもつサービス(情報)を活用した Amazon Alexa スキルの開発、Amazon Alexa に対応した Al / bot によるチャットサービスの導入を支援しています。提供するコミュニケーション管理プラットフォーム「DEC Connect(デックコネクト)」が Amazon Alexa に対応していることで、簡単に短期間でスマートスピーカーに対応することが可能です。

#### ■Alexa とは

Alexa - Amazon Echo を支える頭脳

Amazon Echo を支える頭脳である Alexa は、クラウドに構築され、常に進化し、賢くなっています。 Alexa に話しかけるだけで、音楽の再生、ニュースやスケジュールの読み上げ、タイマーやアラームのセット、プロ野球や大相撲などスポーツ結果の確認など、日常のさまざまな場面で役に立ちます。 Echo の遠隔音声コントロール技術により、部屋中のさまざまな場所からでも、話しかけるだけで、これらのすべてを行うことができます。

### ■Echo とは

Amazon Echo - ハンズフリーで利用が可能、いつでも待機、直ぐに反応

Echo は、音声による操作で、常にハンズフリーで利用でき、いつでも反応します。お客様が部屋のさまざまなところから声をかけ、各種の情報や音楽の再生、ニュース、天気などの情報を求めると、Alexa が直ぐに対応します。Echo は、遠隔音声認識技術と 7 つのマイクアレイにより、部屋中のさまざまなところから発せられる音声を明確に聞き取ります。また、それぞれのマイクの信号を合成する先進のビームフォーミング技術により、ノイズや反響音、さらには音声指示以外の話し声さえも抑制します。 Echo の先進的なオーディオデザインには、専用のツイーター、2.5 インチ ダウンファイアーウーファーを組み合わせ、部屋全体に鮮明なボーカルとダイナミックな低音レスポンスを実現する Dolby プロセッシングが採用されています。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です ※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

#### (トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 32 カ国・171 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模でのEC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 49 カ国の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: https://www.trans-cosmos.co.jp)